

7

パーセント以上の節電にご協力をお願いします



現在、定期検査中の泊発電所の運転を再開できない場合、今夏は、北海道の電力の安定供給が厳しい状況になる見通しです。

このため、北海道電力(株)は、平成22年の実績と比較して7割以上の節電の協力をお願いしています。節電の取り組みについて、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

節電を
お願いしたい
日時

7月23日(月)～9月7日(金) 9時～20時

※土・日曜日、祝日、8月13日～15日を除く。

9月10日(月)～14日(金) 17時～20時

特に家庭での電気の使用が増える、夕方以降(18時～20時)の時間帯のご協力をお願いします。



家庭での節電のポイント

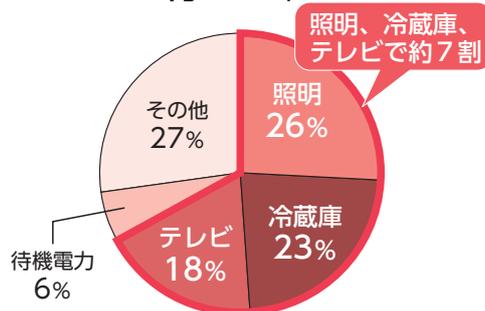
・節電家電はこれがおすすめ

夏の20時ごろの家庭での電力消費は、照明や冷蔵庫、テレビなどで約7割を占めています。これらの家電の消費電力を減らすことで大きな効果が見込まれます。

・外出中の待機電力を削減しよう

家電製品の待機電力は平均200ワットも電力を消費しています(夏季の20時ごろ)。外出中の待機電力の削減も節電の効果を上げるポイントです。

夏の家庭での消費電力
(20時、在宅世帯平均)
約700ワット



出典：資源エネルギー庁推計

問い合わせ 北海道電力室蘭支店 (☎0120-795-154)



市も節電に取り組みます

市は、北海道電力(株)から『今夏の電力需給状況と節電のお願いについて』が発表されたことを受け、次のとおり公共施設の節電に取り組みます。

期間 9月30日(日)まで

目標値

平成22年の7月1日～
9月30日の最大使用電力量
に対し、7割以上の削減

節電への取り組み

(すでに取り組んできたものを含みます)

- ・照明照度をさらに検証し、廊下・室内の照明や蛍光灯を間引きします
- ・トイレの電灯は、使用時以外は消灯します
- ・自動ドアの内側は開放したままにします。外側は天候などの状況に合わせて開放します
- ・トイレの温熱便座は使用しません

問い合わせ 総務グループ (☎011-30)

7パーセント以上の節電にご協力をお願いします

広報のぼりべつ2012年 7月号